〇民生費

・子ども医療費助成経費 重度心身しょうがい者医 215万7千円減

〇衛生費 173万9千円減

・新型コロナウイルスワク

チン接種対策事業

116万7千円減

〇農林水産業費

·農業振興資金貸付事業経

3390万円減

〇商工費

商工振興事業経費 250万円減

安平町商工会補助金 125万6千円減

除雪対策経費

1009万3千円減

河川維持管理経費 129万8千円減

公営住宅整備事業

568万7千円減

○教育費

・スキー場運営経費

·職員等人件費 116万4千円減 562万円減

歳入予算の主なもの

(100万円以上)

〇町税

町民税 (法人) 現年課税

218万1千円減

〇地方譲与税

地方揮発油譲与税 355万7千円増

自動車重量譲与税

418万円増

〇配当割交付金

配当割交付金

〇株式譲渡所得割交付金 137万7千円増

·株式譲渡所得割交付金 286万4千円増

〇法人事業税交付金

法人事業税交付金

〇地方消費税交付金 1976万7千円増

地方消費税交付金

○ゴルフ場利用税交付金 2502万6千円増

・ゴルフ場利用税交付金 618万5千円増

〇地方特例交付金

新型コロナウイルス感染 症対策地方税減収補填特

1417万4千円増

〇地方交付税

特別交付税

負担金

個人番号カード交付事業

地方創生推進交付金

臨時道路除雪事業費補助

165万9千円増

211万5千円減

〇道支出金

新型コロナウイルス感染 症緊急包括支援交付金 116万9千円減

(第5号)

地域づくり総合交付金 9200万円増

○寄付金

·一般寄付金

指定寄付金 301万4千円増

3035万7千円増

〇国庫支出金 1億9276万9千円増

公立学校施設整備費国庫

143万4千円増

費補助金 150万3千円減

403万7千円減

1700万円増

学校施設環境改善交付金

衆議院議員選挙費委託金

事業特別会計補正予算 ▼令和3年度国民健康保険

990万4千円とするもの。 ぞれ7370万2千円を減 行残の整理により専決処分 したもので、歳入歳出それ 第4号補正以降の予算執 予算の総額を9億3

農業振興基金繰入金

ふれあい基金繰入金

3390万円減

·教育施設等騒音防止対策 事業費補助金

〇町債

·合併特例債

9730万円減

·財政調整基金繰入金 1億2052万6千円減

1523万5千円減

○諸収入

雑入 133万8千円増

592万円増

·教育施設債 130万円減

1千円とするもの。

崩落した早来中学校体育館の屋根

補 正 予

◇一般会計補正予算

算の総額を96億9196万 歳入歳出それぞれ1億87 事(建築主体)の設計変更 工事 立早来小学校・中学校建設 36万7千円を追加し、予 解体工事費の増額補正等。 落した早来中学校の体育館 早来小学校・中学校建設工 歳出では(仮称)安平町立 更に伴う町債の増額等で 大雪の影響により屋根が崩 に伴う工事請負費の増額と 歳入では (建築主体)の設計変 (仮称) を9億4334万3千円と -円を追-歳入歳出それぞれ37 加 予算の総額 万 2

正予算 (第1号) 勘定予算の増額 当等の追加による保険事業 の人事異動に伴う職員手 令和4年4月1 自付

け職

◇介護保険事業特別会計

○町債

教育施設債 5636万2千円増 1億3070 方円 増

○繰入金

財政調整基金繰入金 (100万円以上)

歳入予算の主なもの

331万2千円増

> びの 員 (第1号) 支出 追 の人事異動 入歳出それぞれ116 加による収益的収入及 和4年4 の予定額の増額 に伴う給料等 月 1日付け職

○教育費

学校施設管理

学校施設整備経費

3690万5千円増

億3457万4千円増

5

万7千円を追加するもの。

·管理運営経

水道事業会計補正予算

歳出予算の主なもの

するもの。

100万円以上)

○衛生費

水道事業会計繰出

1165万7千円増

改選後の議場の座席は以下のとおりです

7番 三浦恵美子 6番 工藤 隆男

8番 箱崎 英輔

9番 内藤 圭子

10番 高山 正人

11番 梅森 敬仁 (12番 多田 政拓) 5番 田村 興文

4番 鳥越真由美

3番 小笠原直治

2番 米川恵美子

1番 工藤 秀-

教育委員会参事	教育次長		教育長	
佐々木英生	永桶	憲義	種田	直章

税務住民課参事 税務住民課長 健康福祉課参事 健康福祉課長 泰裕 池田 恵司 熊谷 下出 佳史 阿部 充幸

町長 副町長 理事・総務課長 総務課参事 及川秀一郎 田中 木林 直樹 小板橋憲仁

政策推進課長 政策推進課参事 商工観光課長 総合支所長 匡人 渡邊 Ш□ 村上 純-大窪 好己

水道課参事 水道課長 谷村 英俊 蟹谷 光宏

監査委員 監査委員 小川 誠

議会事務局長 議会事務局補佐 石塚 木林 一雄 多田 政拓

産業振興課長 建設課長 建設課参事 森池 和哉 塩谷 慎嗣 伊藤冨美雄

【議会中継のお知らせ】

4月からの安平町公式ホームページのリニューアルにより、 トップページの下方にある議会中継の入口の表記が変更しています。





この部分をクリックすると 議会中継のページに移動します。 ※スマートフォンでも 同じ表記が出ます。

建設中の義務教育学校の名称が 平町立早来学園に決 年

3月9日から15日まで (12日と13日は除 の5日間にわ たり開催した第3回定例会で、 一般会計補正予算の専決処分 含む全6会計の補 及び廃止と令和5年4 「安平町立早来学園」 とする条例 8件 に町長・議会議員選挙があることか ら骨格予 年度各会計予算を可決 また て、 アによるウ 決議と意見書案1件を可決し閉会し

では支払いができないこと 実績の増加により予算残額 た降雪により、 史上一位の積雪深を記録し

ほか、

歳入歳出ともに各種

事務事業費の確定及び決算

専決処分の承認

般会計補正予算

令和4年2月22日に観測 除排雪稼働 (第14号)

さと納税増額に伴うまちづ

くり基金積立金の増額等の

基金積立金や、

企業版ふる

償還するための経費の減債

雷赫 た案件

ついて報告されました。 務の管理及び執行の状況に 員会がその権限に属する事 評価報告書」により教育委 教育委員会事務事業点検・ 基づき「令和2年度安平町 運営に関する法律の規定に ▼地方教育行政の組織及び

▼一般会計補正予算 補 正 子 算

等による普通交付税の再算 含まれる臨時財政対策債を では普通交付税の再算定に による歳入の増額と、 定や企業版ふるさと納税等 令和3年度国の補正予算 (第15号) 歳出

ステム構築事業 社会保障・税番号制度シ 統合型GIS整備事業 BASS 272万8千円増 118万8千円減 #A## 123412341234

4年

令和

3 •

3月 9日~15日

処分したもの。

和4年2月28日付けで専決 要なことから増額予算を令 が判明し、

早期の対応が必

〇土木費 歳出

·公用車等管理経費

雇用対策事業

35万8千円増

除雪対策経費

520万2千円増

告

〇繰入金 歳入

報

·財政調整基金繰入金

556万円増

業 地域情報通信基盤運用事 407万円減

245万3千円減

地域情報通信基盤整備事 217万3千円減

ステム運用事業

総合行政ネットワークシ 222万3千円減 歳出の主なもの

見込みによるもの。

〇総務費

100万円以上)

職員研修経費

163万円減

「「「大き」目にと言う	くまるこうでは、「一」これに
137万8千円減	231万4千円減
・瑞穂ダム管理経費	・高齢者施設管理運営経費
〇農林水産業費	165万6千円減
129万7千円減	・高齢者支援事業
高度化事業	400万5千円増
・追分地区水利施設等保全	理経費
368万1千円減	・ぬくもりセンター施設管
経費	〇民生費
・安平・厚真行政事務組合	148万6千円減
573万9千円減	・衆議院議員選挙費
・空家対策事務経費	2290万円増
150万円減	・まちづくり基金積立金
・環境検査経費	6647万1千円増
386万2千円減	・減債基金積立金
・母子保健事業	135万円減
405万3千円減	業
・健康診査事業	・地域おこし企業人活用事
426万4千円減	616万9千円減
・地域保健推進経費	金
485万円減	・まちづくり事業支援交付
・救急医療体制業務	3813万5千円減
〇衛生費	・定住促進事業
1992万2千円減	293万円減
・認定こども園等運営経費	業
133万円減	・地域おこし協力隊活用事
給付費助成事業	119万3千円増
・介護保険施設入所者入院	・企画調整事務経費

イベント経費 512万4千円減 438万2千円減

除雪対策経費(除雪車両)

·町有林管理経費

介護保険事業特別会計繰

出金

102万4千円減

〇商工費 商工振興事業経費

225万4千円減

560万円減

〇土木費

町道補修事業 2175万3千円減

町道整備事業 130万9千円減

都市計画事務経費 141万9千円減

351万3千円減

鹿公園管理経費 558万8千円減

ときわ公園管理経費 302万9千円減

町内公園管理経費 公共下水道事業特別会計 238万円減

繰出金

公営住宅管理経費 2040万1千円減

住宅リフォーム助成事業 218万3千円減 400万円減

住宅・建築物耐震改修等

128万9千円減

道の駅運営事業経費

867万1千円減

○教育費 ·学校施設管理経費

就学援助経費 355万3千円減 199万3千円減

教育振興経費 470万2千円増

小学校管理経費 114万6千円増

社会教育事業経費 131万3千円減

社会教育総務経費

指定文化財管理経費 514万円減 211万円減

体育施設管理経費 公民館施設管理経費 262万8千円減

給食センター管理運営経 199万6千円減

・せいこドーム維持管理経 177万9千円増

〇災害復旧費 ·河川災害復旧事業

230万1千円減

1040万7千円増

〇消防費

·胆振東部消防組合負担経

職員等人件費

3380万9千円減

〇給与費

歳入の主なもの (100万円以上)

現年度課税分 (軽自動車 〇町税

・現年度課税分 100万円増 (町たばこ

516万2千円増

〇地方交付税

·普通交付税

〇分担金及び負担金 1億4141万1千円増

·農地耕作条件改善事業負

担金 304万8千円減

·春日地区水利施設等保全 手育成型) 負担金 高度化事業(畑地帯担い

〇使用料及び手数料 742万2千円減

・単身高齢者生活共同施設 使用料

301万円減

・高齢者生活共同施設使用

140万円減

〇国庫支出金

・子どものための教育・保 子ども・子育て支援臨時 103万7千円減

公立学校施設整備費国庫 124万5千円増

地域公共交通確保維持改 善事業費補助金 1075万4千円増 319万7千円増

社会保障・税番号制度シ ステム整備費補助金 272万8千円増

新型コロナウイルス感染 症対応地方創生臨時交付

社会資本整備総合交付金 (建設機械更新事業) 103万6千円増

集約都市形成支援事業費 1801万7千円減

172万5千円減

既設公営住宅等の除却事 設助成事業・公営住宅等 業·民間賃貸共同住宅建 ストック総合改善事業・ (住宅リフォーム助成事

学校施設環境改善交付金 1033万3千円増 215万7千円減

補助金 学校保健特別対策事業費

補助金 公立学校施設災害復旧費 259万5千円増

衆議院議員選挙費委託金 317万9千円増 148万6千円減

〇道支出金

育給付費負担金 子どものための教育・保 962万5千円減

地方創生推進交付金 150万円減

〇財産収入

·町有地売払収入

〇寄付金 675万6千円

増

・指定寄付金 1647万5千円

増

社会資本整備総合交付金 〇繰入金

まちづくり基金繰入金 1億5535万5千円減

産業づくり基金繰入金

まちづくりファンド基金

繰入金

7329万円減

·雑入

〇町債

·合併特例債

道路橋りょう債 720万円減

190万円減

2420万円減

歳出それぞれ3970万3 び決算見込みにより、 国民健康保険税の増額及 歳入

財政調整基金繰入金

5904万8千円減

127万6千円減

・ふれあい基金繰入金 616万9千円減

○諸収入

479万4千円増

680万円減

消防債

教育施設債

緊急防災・減災債 110万円減

計補正予算(第4号) ◇国民健康保険事業特別会

会計補正予算(第3号)

正予算 (第4号) ◇介護保険事業特別会計補

減額し総額を1億6147

資本的支出を7470万円

万1千円とするもの。

総額を9471万8千円に を7695万5千円減額し 千円に。また、資本的収入 して総額3億2976万4

9千円とするもの。 算の総額を10億5242万 75万9千円を減額し、 り、歳入歳出それぞれ21 ·保険事業勘定 保険給付費の減額等によ 予

補正予算 (第4号) ◇公共下水道事業特別会計

7千円とするもの。 予算の総額を7億669万 ぞれ4451万円を減額し、 み等により、歳入歳出それ 減額と管理費等の決算見込 国庫補助金と下水道債の を10億1360万6千円と 千円を追加し、予算の総額

◇後期高齢者医療事業特別

り、

収益的収入を490万

水道事業費の確定等によ

第2号

8千円とするもの。 算の総額を1億4086万 71万3千円を追加し、予 より、歳入歳出それぞれ1 の増額等及び決算見込みに 後期高齢者医療保険料等

▼一般会計補正予算 (第16号)

策経費の不足分によるもの 上回ったことによる除雪対 の除雪回数の増加が予想を の専決処分後、町有施設等 一般会計補正予算第14号

歳出の主なもの

(100万円以上)

○総務費

町有施設管理経費 312万4千円増

〇土木費

除雪対策経費 2873万7千円増

59万8千円に、収益的支 円減額して総額を2億93

出を1236万3千円減額

◇水道事業会計補正予算